

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣　あて
経済産業大臣
金融担当大臣

議員提出第23号議案

遺伝子組み換えイネに関する意見書

右の議案を別紙のとおり、会議規則第13条の規定により提出する。

平成14年12月19日

提出者

足立区議会議員 新井ひでお
同 せぬま剛
同 杉崎せいじ
同 鹿浜清
同 谷中慶子
同 橋本ミチ子
同 西口喜代志
同 浜崎健一
同 ぬかが和子

足立区議会議長 鈴木進様

(提案理由)

政府に対し、遺伝子組み換えイネについて、食品や飼料として承認しないよう求めるため、本案を提出する。

遺伝子組み換えイネに関する意見書

BSE（牛海绵状脑症）問題に続き、残留農薬が基準値を超えるはうれん草や、指定外添加物を使用した食品等が大量に流通するなど、食品をめぐる問題は後を絶たない。

遺伝子組み換え食品についても、昨年、未審査の遺伝子組み換え作物を含む輸入原材料を使用したスナック菓子が流通するという事件が発生し、国民は大きな不安を感じている。

このような状況の中、遺伝子組み換え技術を用いたイネが開発され、その実験栽培が国内で行われており、食品や飼料としての商品化へ向けて研究がされている。

コメは日本人の多くが食する主食品であり、また日本の農業の要としてその環境と文化を育んできた大切な作物である。国民的合意のないまま、安易に遺伝子組み換えイネが食品や飼料として国内に流通されれば、国民の不安はさらに高まることが懸念される。

よって、足立区議会は政府に対し、遺伝子組み換えイネを食品や飼料として、承認しないよう強く求めるものである。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成 年 月 日

議長名

内閣総理大臣

厚生労働大臣　あて

農林水産大臣

議員提出第24号議案

個人情報保護関連法の早期制定を求める意見書

右の議案を別紙のとおり、会議規則第13条の規定により提出する。

平成14年12月19日

提出者

足立区議会議員 浜崎健一
同 馬場繁太郎
同 藤崎貞雄
同 平沢太郎
同 中島勇
同 渡辺修次
同 白石正輝
同 飯田豊彦
同 篠原守宏
同 野中栄治

同 大島芳江
同 金沢美矢子
同 針谷みきお
同 前野和男
足立区議会議長 鈴木進様

ある。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成 年 月 日

議長名

衆議院議長

参議院議長 あて

内閣総理大臣

総務大臣

議員提出第25号議案

子どもたちの健やかな成長のために

総合的な子育て支援策を求める意見書

右の議案を別紙のとおり、会議規則第13条の規定により提出する。

平成14年12月19日

提出者

足立区議会議員 藤崎貞雄
同 浜崎健一
同 馬場繁太郎
同 平沢太郎
同 中島勇
同 渡辺修次
同 白石正輝
同 飯田豊彦
同 篠原守宏
同 野中栄治
同 大島芳江
同 金沢美矢子
同 針谷みきお
同 前野和男
足立区議会議長 鈴木進様

(提案理由)

国会及び政府に対し、子どもたちの健やかな成長のために総合的な子育て支援策を求めるため、本案を提出する。

(提案理由)

国会及び政府に対し、住民基本台帳ネットワークシステムの稼働に伴う、個人情報保護関連法の早期制定を求めるため、本案を提出する。

個人情報保護関連法の早期制定を求める意見書

本年8月から、「住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）」が稼働している。

しかし、稼働の前提となるべき国の個人情報保護法制、特に行政機関個人情報保護法が制定されない中の運用開始に対して、プライバシー・個人情報保護に対する住民の不安の声があがった。

足立区は、区が取得した区民の個人情報保護に責任を持ち、区民に係る様々な情報を適正に管理・保護するため、個人情報保護に関する条例を制定している。しかし、条例が適用される範囲には限界があり、住基ネット等により外部機関が利用する区民情報についても、利用先において十分な管理がなされ、だれにも不正使用されないようにすることが重要な課題となっている。

世界的な情報ネットワーク化が進展し、自治体においても住民の利便性の向上と事務の効率化を目指し、電子自治体化を進めている。一方では、個人の情報が行政内部、外部からの不正取得・不正使用される危険性も高まっている。そのため、個人の権利・利益を体系的に保護し、確実に住民のプライバシーが保護される個人情報保護関連法の1日も早い制定が望まれている。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、個人情報保護関連法の早期制定を図るとともに、プライバシーの保護に万全を期するよう強く求めるもので